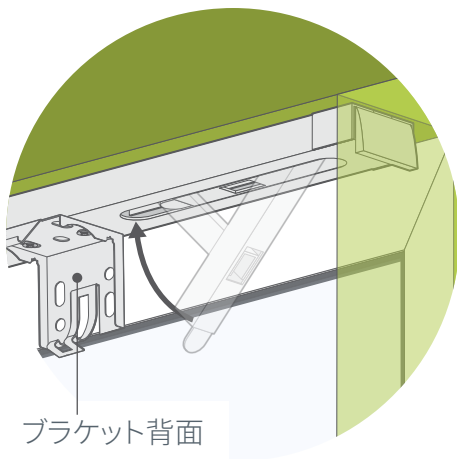


クリック2フィット (突っ張り式) 取り付け方法



ブラケットの取り付け方 (標準仕様)

1



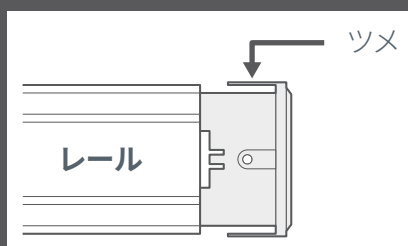
左図のようにブラケット背面を窓側へ向け、クリック2フィットを窓枠上部に水平に配置して、レバーをしっかりと押し上げます。

(強力なバネの反力で固定するため、レバーは固くなりますがそのまま押し上げて下さい。)

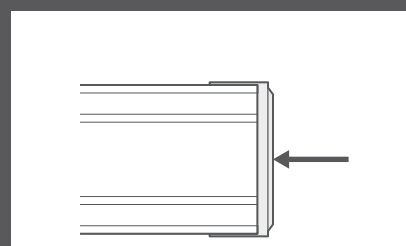
クリック2フィットが窓枠内に入らない場合

図①のようにツメが干渉し、伸縮部品がレールに収まっていない可能性があります。ツメを手で広げ、図②のようにレールへ収めた状態で配置して下さい。

図① 正しく収まっていない図

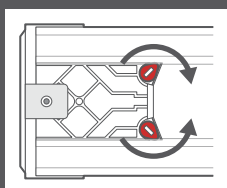


図② 正しく収まっている図

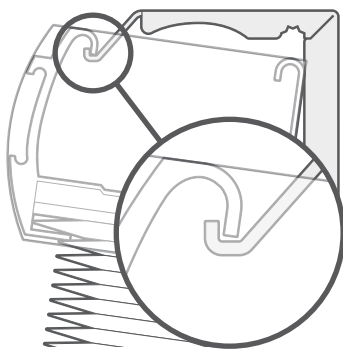
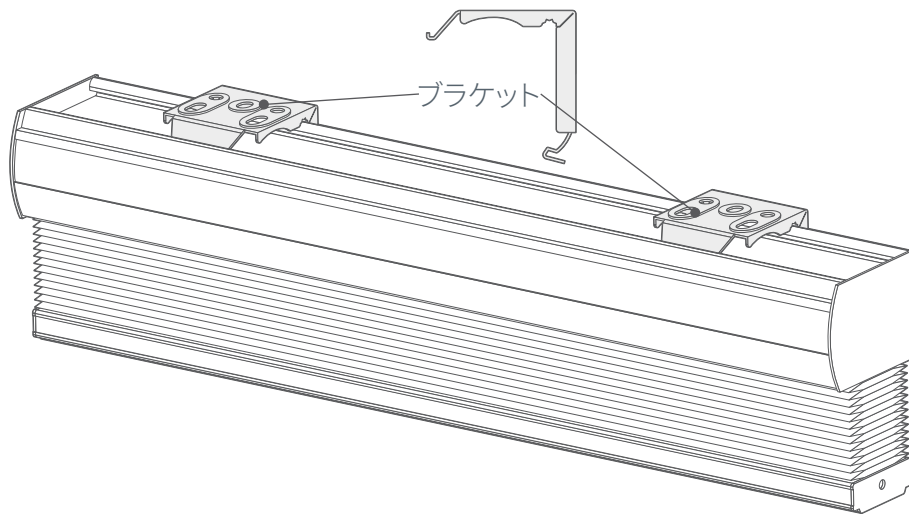


クリック2フィットが短く固定されない場合

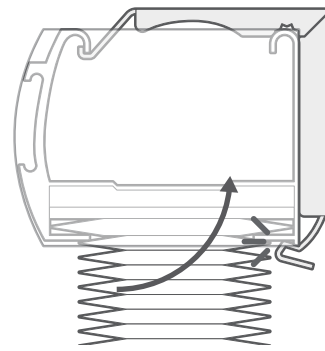
レール幅に微調整が必要な場合は、レバーと反対側にある、赤部分をマイナスドライバーで矢印のように中央に向かって回し、端の部品をレールから少し引き出してレールを伸ばしてください。微調整後は、赤部分を戻し固定して下さい。



本体の取り付け方

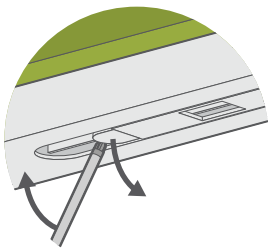


ヘッドレールの前側のツメ(凸部)をブラケットの前側のくぼみ(凹部)にはめ込みます。



ヘッドレールの後ろ側を持ち上げ、ブラケット後側のくぼみ(凹部)にはめ込み固定します。

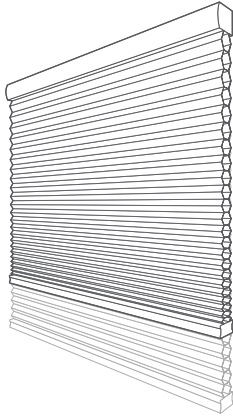
クリック2フィットの取り外し



マイナスドライバーなどの細い工具をレバー横の隙間に差し込み、レバーを下方向に押し出します。

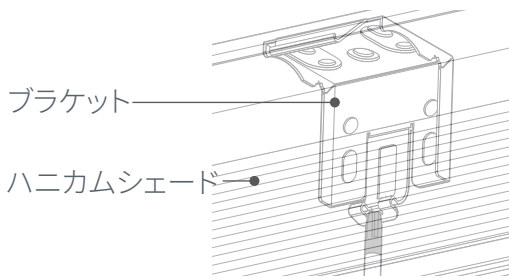
※落下防止のため、レバーから離れた位置を片手で抑えながら作業を行って下さい。またレバーが勢いよく下がりますので、ご注意ください。

その他



ご購入されたスクリーンを最初に閉めたとき、下までおろしたスクリーンの丈が若干短めに見えることがあります。これは約24時間程度スクリーンをおろしたままにしておくことによって、折りたたまれたプリーツのシワが自然にのびて所定の丈に収まります。ブラケットの高さを変えたり、紐の調整はしないでください。

シェード本体の取外し



ハニカムシェード本体をブラケットから外すときは、本体後ろ側のブラケット下部にドライバーの先を挿入し、押し上げながら外します。